

# シベールアリーナを応援くださる皆さまへ

## 「シベールアリーナそよ風寄金」のお願い

「公益財団法人 弦地域文化支援財団」は皆様によくご寄付をお願いし、これまでに多くの方々よりご寄付と励ましのお言葉をいただきました。誠にありがとうございました。

今後も引き続きご支援を賜りたく、ご案内をいたします。裏面の当財団事務局長のメッセージもあわせてご覧ください。

希望を未来につなぐ「シベールアリーナそよ風寄金」に、何卒皆さまのお気持ちをお寄せください。

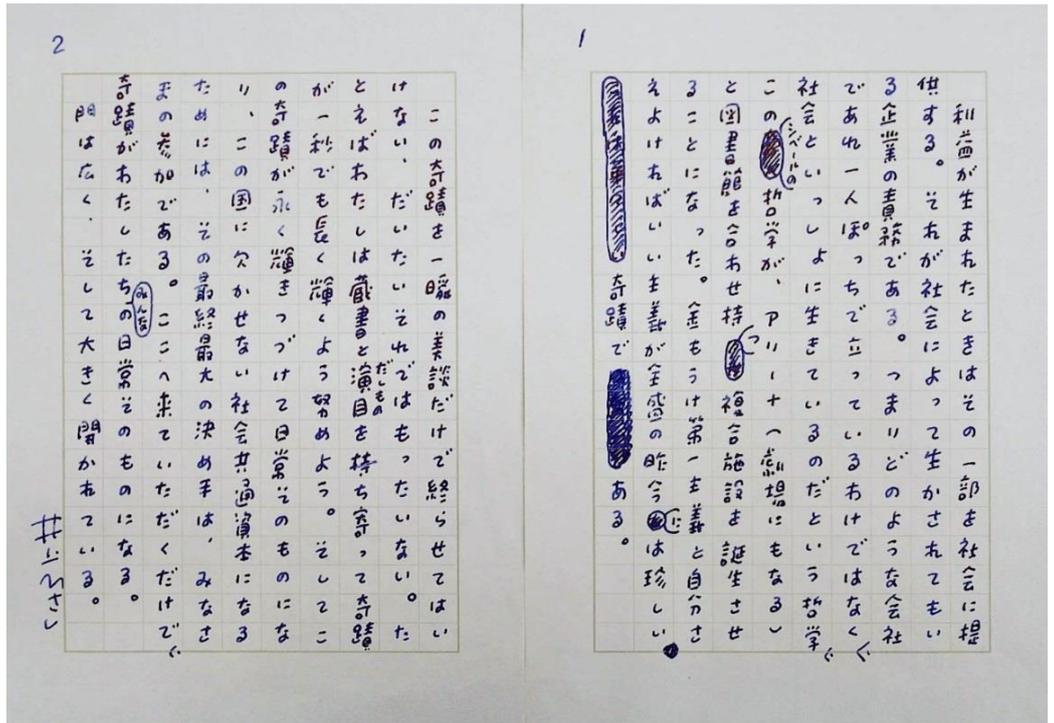
ご寄付いただいた方

3月15日(日)開催

「井上都講演会」

へご招待いたします。

(詳細は公演チラシ、もしくは当館のホームページをご覧ください)



2008年のシベールアリーナ&遅筆堂文庫山形館の開館時に井上ひさし先生よりいただいたメッセージです。シベールアリーナのロビーでもご覧いただけます。道に迷った時、いつも傍らにあって向かうべき先を私たちに示してくれる道しるべのような存在です。

## ご寄付のご案内

### 1) 郵便振替の場合

郵便局に備え付けの「振込取扱票」(青色)をご利用ください。(振込手数料はご負担願います)

口座記号番号[02200-8-139899]と  
加入者名[シベールアリーナそよ風寄金]、  
お客様のお名前、ご住所、お電話番号を  
ご記入ください。

※10万円以上ご入金の場合は郵便局の窓口  
にてお手続きください。

### 2) 現金の場合

シベールアリーナ窓口へご持参ください。  
開館時間中はいつでも受け付けいたします。

## ●当財団への寄付は、税制上の優遇措置が受けられます●

ご入金の確認後、当財団から領収書を送付いたします。優遇措置を受ける際に必要ですので、大切に保管ください。また、領収書の発行に時間がかかる場合があります。優遇措置についての詳細は、国税庁のホームページをご参照ください。

連絡・問い合わせ先:公益財団法人 弦地域支援文化財団

〈シベールアリーナ、遅筆堂文庫山形館、母と子に贈る日本の未来館〉

〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘 2-1-3 TEL:023-689-1166(受付時間:10:00~19:00)

FAX:023-689-1167 メール:chihitsudo@gen.or.jp

## そよ風寄金へご寄付お願いいたします。

昨年 2019 年 1 月、(株)シベールが民事再生申し立てをしました。まさか、まさかの出来事でした。

2018 年の 9 月から (株)シベールとの命名権の契約が出来ないまま、「シベールアリーナ」と名乗らせていただいております。「シベール」という大きなネーミングライツ、経営資本の後ろ盾を失い 1 年半が過ぎました。「公益財団法人 弦 地域文化支援財団」は青息吐息。相撲に例えるなら土俵際、足が俵にかかり、なんとか踏ん張っている、なんとか持ちこたえているという状況です。

シベールに代わるスポンサーを公募してまいりましたが 今日現在(1 月 25 日現在)、まだなにも決まっておられません。「公募」というような余裕ある立場ではすでになく、なんとかスポンサーになっていただきたいと頭を下げて「お願い」するしかないと思っております。

前回もお願いをいたしました、今回も同様に、ネーミングライツが決まるまでの活動資金を皆様からご支援いただきたく、本日もお願いの手紙を書かせていただきました。

なんとしても劇場・図書館・未来館の運営を継続したい思いがあります。

皆様にはこれまでも多大なるご支援をいただいております。心より感謝いたしております。さらにお願いをというのは本当に心苦しいのですが、何卒さらなるご寄付をお願い申し上げます。

この劇場、図書館、未来館の価値をわかってくださる皆様に繰り返しお願いをし、皆様のご支援におすがりするしかない……本当に切羽詰まっております。

思えば、この劇場と図書館は、2008 年 9 月、(株)シベールの創業者である熊谷眞一さんの CSR(企業の社会貢献) の理念から生まれました。ラスク一枚から今日のシベールを創り上げてきた熊谷さんの文字通り汗と涙の結晶であるこの「シベールアリーナ」です。客席の椅子の一席、一席がラスクで出来ているようなものです。舞台の照明、音響設備、一つ一つがラスク一枚から生み出されたものだと思っております。そして作家・井上ひさしさんと熊谷さ

んが二人三脚でスタートした劇場は、二人の友情の証でもあると思います。

開館以来 11 年、皆様の温かなご支援に支えられて、地域の劇場、図書館として存在してまいりました。それは大きな支えとして(株)シベールのご理解とご支援があつてのことでした。親を亡くして初めてわかる親のありがたさです。いまさらながら(株)シベールのご支援に心から感謝をしております。本当にありがたくかけがえのないご支援でした。

ご寄付のお礼と言つてはささやかですが、ご寄付いただきました皆様には、3 月 15 日 14 時開演予定の「井上ひさし没後 10 年 今だから語れる父のこと 井上都講演会」のチケットをお送りいたします。

今年は、井上ひさしさんが亡くなられて 10 年。井上さんを偲んで長女の都さんに生前の井上さんのことを語っていただこうと思います。

都さんは、井上さんが座付作者兼オーナーだったこまつ座の代表を長年務められました。都さんが父親である井上さんと二人三脚でどんなふうに関係を運営されていたか、遅筆の座付作者だった井上さんとの苦労話などお聞きできるのではないかと思います。

ご寄付をいただくばかりでは申し訳ないと、せめてここで開催されます事業のチケットをささやかながら、お礼代わりに送らせていただければと思っております。

遠方の方、お忙しい方にお送りするのはかえってご負担かと存じますが、どうかお許しください。

たくさんのお客様が劇場にお集まりくだされば、井上ひさしさんの言う奇跡がどこまでも続きます。

劇場・図書館の運営継続のため、いま一度、皆様の熱いご支援、ご寄付を心よりお願い申し上げます。

公益財団法人 弦 地域支援文化財団  
事務局長 遠藤 征広